

世界の「耳飾り」集め資料館

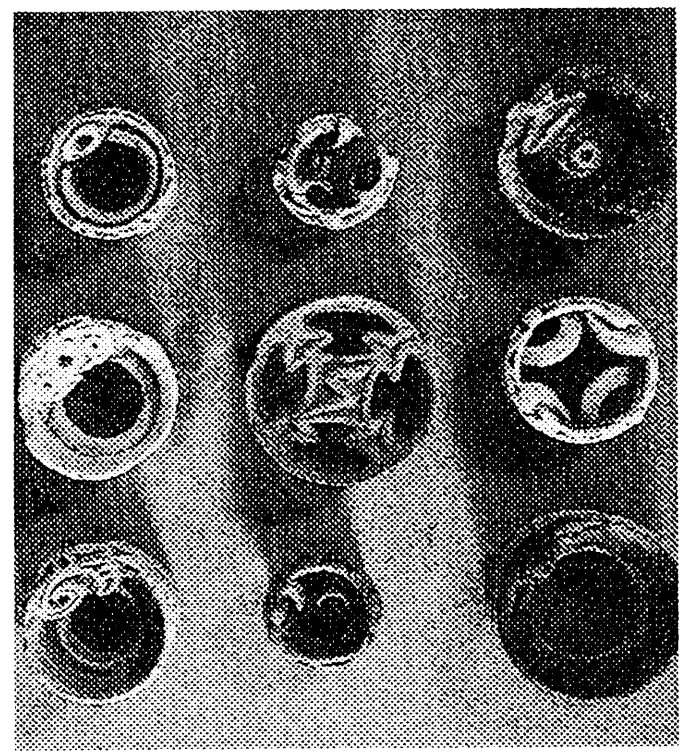
群馬県榛東村に今年秋、全国で初めて、古代から現代までの世界各地の耳飾りを集めた「耳飾り館」がオープンする。村内にある茅野遺跡(縄文時代後期～晩期)から五百七十七個もの土製の耳飾りが出土、全国的な注目を集めたことから、村おこし事業として計画された。

同館は同村山子田に建設中で、十一月三日に開館予定。首飾りなどの装飾品も含

縄文遺物大量出土の群馬・榛東村

め約千五百点を展示。耳飾りは約五百点で、同遺跡からの出土品が約二百七十点、残りは世界各地から様々な時代の耳飾りを集める。すでにアメリカやペルー、エチオピアなどの耳飾りを収集している。

同村教委の進藤彰さん(三七)は「展示だけでなく、耳飾りに関する総合的な研究・情報施設を目指したい」と意欲的。村では年間五万―十万人の入館者を期待する。



村の茅野遺跡から出土した耳飾り

「塩」平均24%値上げ

J-TIが11年ぶりに申請

日本たばこ産業(J-TI)は二十四日、食塩など家庭用塩の消費者価格を六月一日から加重平均で二四%値上げすることを、大蔵大臣に認可申請した。家庭用塩

の値上げは、第二次石油ショックに伴う昭和五十六年五月の改定以来十一年ぶり。値上げの理由について日本たばこは、人件費や運送費などの上昇によって流

通コストが増大したため、と説明している。

この結果、十六種類ある家庭用塩商品のうち、最も売れている食塩(一キ詰め)が現行の七十七円から四%引き上げられ百十、%にも消費税込み、をはじめ、紙パツ、

